

広報 三重地域センター 令和7年9月号

長崎市役所 三重地域センター R7.8.18 No.54
〒851-2204 長崎市三重町1098番地1
業務時間 平日8:45～17:30
電話 095-850-1111
FAX 095-840-1001



三重地域センター管内人口 19,600人(男 9,510人 女 10,090人) 8,609世帯(令和7年7月末現在)

「シンナガサキミーティングin畝刈小学校区」が開催されました!!

市長が各地域に出向いて地域の方々と意見交換を行う「シンナガサキミーティング」が7月16日、畝刈小学校区で開催されました。13名の方々が鈴木市長を囲んでそれぞれの取り組みや畝刈小学校区の魅力などをPRするとともに、地域の様々な課題等について意見交換を行いました。



開催にあたり、あぜかりこども園(竹内尚史園長)の子ども達が鈴木市長の似顔絵を描いたウェルカムボードを製作してくれました。思いがけない歓待に鈴木市長は驚くとともに大喜び!

参加された方からは「市長へ地域の現状や課題を伝えることができて良かった」等の感想を寄せられました。

【主な意見】

- ・三重地区市民センター2階吹き抜け部分を改修し、子ども達の学習スペースとして活用できるようにしてほしい。また、同センターは利用の際に制約が多く不便。
- ・子ども達のスポーツ・文化活動ができる施設や環境の整備をしてほしい。
- ・三重地域の経済・産業の活性化のため、漁港エリアに水素備蓄基地を誘致してほしい。水産試験場付近にミニ水族館を作してほしい。
- ・西彼杵道路のインターチェンジを三重地域の近くに建設してほしい。
- ・豊洋台から下る市道から県道へ接続する道路を建設してほしい。
- ・伝統芸能継承のため、小学校で子ども達が盆踊りを学ぶ機会を設けてほしい。
- ・子ども達や女性もペーロン競技を頑張っている。活動への支援をお願いしたい。
- ・障害児を支援する施設の拡充を図ってほしい。
- ・免許返納した高齢者の移動手段の確保をお願いしたい。
- ・三重地域の民生委員・体育会・老人クラブなど各種団体を繋げて行きたい。

各地で大盛況！ 伝統の盆踊りが開催されました!!

三重地域の各地で継承されている盆踊り。今年もお盆期間を中心に、保存・継承に取り組む盆踊り保存会や自治会等によりお祭りが開催されました。伸びやかな唄声と勇壮な太鼓の音に誘われて、多くの地域の方々がご家族やお友達と足を運び、交流を深め楽しい時間を過ごしていました。三重小学校区内の各会場では同小学校区まちづくり協議会も協力し、一丸となって祭りを盛り上げました。各会場では伝統の盆踊りのほか、豪華景品が当たる抽選会、出店、ゲーム等、盛りだくさんの内容で工夫が凝らされていました。また、大ベテランが若い方々へ踊り方を教える場面も多々あり、地域を挙げて継承に取り組む皆さんの熱意を感じました。

畝刈自治会では8月11日に開催予定だったものの、大雨により翌12日に順延し開催。朝早くから畝刈盆踊り保存会の方々を中心に準備して開催されました。



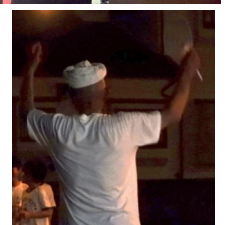
14日は西檜山、東檜山、京泊の各自治会で開催されました。お墓参りをすませた地域の方々が続々と足を運んでいました。

西檜山自治会は唄い手として子ども達が活躍。しっかりと練習を重ね、伝統を受け継ぐ様子が頼もしい限りです。



東檜山自治会では幻想的な灯の中、自然と踊りに加わる地域の方々を拝見し、伝統が脈々と受け継がれていることが感じられました。

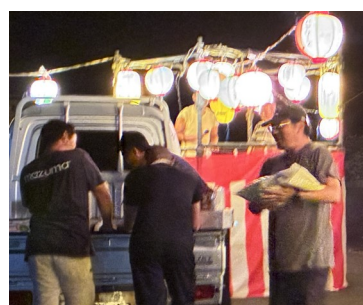
京泊自治会では、櫓に初盆のお宅の提灯を吊るし、賑やかなお盆行事を楽しむのが恒例となっています。たくさん子ども達が大人を追いかけ、櫓の周りを元気に走り回り、踊り方を真似する様子が微笑ましかったです。子ども達にとっても貴重な経験と楽しい思い出ができたことでしょう。京泊にはその場から移動しない独特の踊りもあり、とても興味深く感じました。



15日は、三重漁港でパーロンチーム三重Bメンバーが日頃の地域の方々の応援に対する感謝の気持ちを込めて開催。子ども達も加わって上手に踊り、会場がとても盛り上がりました。出店は行列ができるほど繁盛し、会場内はたくさんの家族連れでにぎわっていました。



同じく15日、角自治会でも開催され、抽選会では豪華景品の連続で皆さん嬉しそうでした。温かく和気あいあいとした雰囲気、昔ながらのお盆行事を楽しむ皆さんの笑顔に癒されました。そして、男性陣が率先して踊る様子はとても美しく、皆さんの盆踊りへの熱い想いを感じました。



16日は多良良自治会。会場内はいろんな世代の方々が集まり、スイカ割りやゲームで大盛り上がり。炭坑節をノリノリで踊る皆さんの一体感に圧倒されました。伝統の盆踊りでは中尾悦男さんが92歳とは思えないような伸びやかな唄声を披露。子ども達も自然と踊りの輪に入り、大人と一緒に地域のお祭りを楽しんでいました。参加されている皆さんはとにかくお元気で笑顔が絶えず、活気にあふれていました。



地域の誇りを賭けた熱い戦い!! 今年も三重チームが大活躍!!

7月27日「長崎パーロン選手権大会」が開催され、三重地域から2チームが出場。両チームとも連日練習を重ねた成果を発揮し、決勝進出。決勝戦では波をかき分け勇ましく進む舟の速さに歓声が飛び交いました。結果は、三重Aチームが2位(4分54秒18)、三重Bチームが4位(4分55秒36)と大健闘でした。地域を盛り上げたい、パーロンの伝統を未来へ継承したいという熱意溢れるメンバーは、早くも来年を見据えています。



恒例のそば栽培！ 今年もスタート!! ～鳴見台小学校区コミュニティ協議会～



鳴見台小学校区コミュニティ協議会では域内住民の交流を目的に「そば栽培」に取り組んでいます。8月17日は地域の方々がそばの種をすじ蒔きました。井川義英さん(長崎市農業委員)のご指導を受け、皆さん和気あいあいと協力して作業を行いました。ふかふかの土に蒔かれた種は10日程で芽を出し、さらに10日程したら広い畑いっぱいには花が咲くとのこと。その後、そばが成長し実をつけたら収穫、脱穀し、さらには12月にそば打ち体験が計画されています。



域内の皆さん、今後の活動にぜひぜひご参加ください！
お問合せ Tel090-6386-2123(同協議会事務局)



事前の畝立て作業もお疲れ様でした！



- ◆SNSでも情報発信しています！
- ◆地域活動や行事、地域の魅力などの情報がありましたらお知らせください!!

ホームページ



X



Facebook

